

豪雨対策の整備・強化を

質問者 原 隆 夫

8月22日の台風9号は、役場雨量計で1時間最高雨量94.5ミリを記録し、町道2号線の土砂崩れや、町内各所での床上、床下浸水等いまだかつてない被害が発生した。ある自治体では、同様の被害が発生した後、グレーチングを備えた排水溝の整備、雨水を地面に染み込ませる浸透ますの増設、緊急用土のう保管箱の拡大等の対策をしている。今後とも増加するであろう豪雨対策の整備、強化を急ぐべきであると考えているが町長の所見を伺う。